

平成29年度 子どもの事故未然防止事案報告

全日本遊技事業協同組合連合会

組合名	発生日時		天候		被害児童等		放置者	概要
	月日	時間	天気	気温	人数	内訳		
愛媛	4月13日(木)	21時30分	晴れ	21℃	1人	・10歳前後の男児 …1名	父親 (40歳前後)	遊技客から「子どもが車内に放置されている。」との通報があり、従業員が現場へ急行したところ、未施錠の乗用車車内において男児を発見。男児は元気な様子であったが、保護者が現れるまで従業員が当該車両の傍らで待機するとともに、店内放送にて車両ナンバーから保護者を呼び出した。約20分後、保護者が現れたため事故の危険性を説明し、嚴重注意の上、退店させた。
滋賀	4月28日(金)	19時30分	晴れ	20℃	2人	・5歳前後の女児 …1名 ・4歳前後の男児 …1名	父親 (30歳) 母親 (30歳)	駐車場巡回の際、エンジン稼働中の軽乗用車を発見したことから窓越しに内部を確認した結果、後部座席に放置された幼児らを発見。幼児らに異常は認められなかった。直ちに店内へ連絡し店内放送するとともに従業員が手分けをして保護者を捜索したところ、間もなく保護者を発見し、事故の危険性を説明の後、直ちに退店させた。(防犯カメラ画像を確認したところ、放置時間は約10分であった。)
沖縄	4月29日(土)	17時30分	晴れ	24℃	2人	・11歳の男児 …1名 ・9歳の女児 …1名	祖父 (65歳前後)	駐車場巡回の際、車両後部座席に放置された児童を発見。声をかけたところ1時間以上前に保護者とともに来店したとのことであった。直ちに店内へ連絡し店内放送にて保護者を呼び出したところ約15分後に当該車両に保護者が現れたため、嚴重注意の上、退店させた。 (保護者からの発言等は無かった。)
沖縄	4月30日(日)	11時30分	晴れ	25℃	2人	・4歳の男児 …1名 ・5歳の男児 …1名	父親 (40歳代)	駐車場巡回の際、車両内に放置された男児らを発見。声をかけたところ遊技目的の保護者とともに来店したとのことであった。直ちに店内へ連絡し店内放送にて保護者を呼び出したところ約15分後に当該車両に保護者が現れたため、嚴重注意の上、退店させた。 (保護者からは反省の言葉があった。)
滋賀	4月30日(日)	10時10分	晴れ	22℃	1人	・3歳の男児 …1名	母親 (20歳)	開店直後の駐車場巡回の際、乗用車内にいる保護者及び男児を発見。保護者に声をかけたところ遊技中の配偶者を待っている旨の回答があった。当日は晴天でその後の気温上昇が見込まれ、また保護者が一人で当該車両を離れ入店することも予想されたことから、事故の危険性及び18歳未満の営業所内入場禁止について説明した結果、理解をいただき、直ちにご帰宅いただいた。
福島	4月30日(日)	14時50分	晴れ	18℃	1人	・5歳の男児 …1名	父親 (30歳代)	従業員が出動し立体駐車場3階に駐車した際、車のドアを開閉している男児を発見。車内に一人でいたが元気そうであった。声をかけたところ、保護者と来店したとのことであったため直ちに店内放送にて保護者を呼び出したところ、約15分後に保護者が現れた。 事故の危険性を説明し、直ちに退店させた。
福島	5月4日(木)	11時00分	晴れ	27℃	1人	・90歳の女性 …1名	息子 (50歳代)	駐車場巡回の際、エンジン停止中で施錠された車内後部座席に一人で乗車している高齢者を発見。声をかけたものの、重度の認知症を患っている様子であり、事情を聴き出すにも会話が支離滅裂であり、ドアの開錠をするにも時間がかかる状況であった。 直ちに店内へ連絡し、防犯カメラ画像から同伴者を割り出し、嚴重注意の上、直ちに退店させた。
福島	5月4日(木)	17時20分	晴れ	17℃	1人	・14歳の男児 …1名	父親 (30歳代)	駐車場巡回の際、車内に放置された男児を発見。直ちに当該車両ナンバーに基づき所有者の呼び出しを行なったものの現れなかったことから、男児に声をかけ、保護者の名前を聞き出し、改めて店内放送を行なった。約10分後、保護者が現れたため、事故の危険性を説明し、嚴重注意の上、直ちに退店させた。
福岡	5月6日(土)	18時20分	晴れ	20℃	1人	・10歳の男児 …1名	父親 (不明)	立体駐車場3階を巡回の際、エンジン稼働中(エアコン不明)の車内にタブレットで遊んでいる男児を発見。当該車両の傍らに張り付きつつ、直ちに店内へ連絡し店内放送にて保護者を呼び出したところ、約50分後に現れた。事故の危険性を説明し、直ちに退店させた。 男児は最後まで元気な様子であった。
福島	5月6日(土)	13時30分	曇り	22℃	1人	・9歳前後の女児 …1名	父親 (30歳代)	駐車場巡回の際、車内に一人でゲームをしている女児を発見。声をかけたところ、元気な様子であった。直ちに店内へ連絡し店内放送にて保護者を呼び出した。間もなく保護者が現れたことから事故の危険性を説明し、直ちに退店させた。
愛知	5月10日(水)	19時00分	晴れ	17℃	1人	・3歳前後の女児 …1名	父親 (25歳前後) 母親 (25歳)	駐車場巡回の際、施錠された車内後部座席に座っている女児を発見。直ちに店内放送にて保護者を呼び出したところ遊技中の両親を特定。父親が先に来店、その後、母親が来店し、1時間程度遊技をしていた。(警察への通報は無し。同月25日にも時間差で両親が来店したため、店長が不審に思い、声かけを行った結果、幼児を車内に放置して遊技しようとしていた事案も発生していた。)後日、組合からは、両名の来店禁止、警察への通報について指導を行った。

平成29年度 子どもの事故未然防止事案報告

全日本遊技事業協同組合連合会

組合名	発生日時		天候		被害児童等		放置者	概要
	月日	時間	天気	気温	人数	内訳		
愛知	5月19日(木)	18時40分	曇り	20℃	3人	・7歳前後の男児 ……1名 ・4歳前後の男児 ……1名 ・2歳前後の男児 ……1名	母親 (30歳前後)	清掃員が駐車場巡回の際、エンジン稼働中で未施錠の車内に放置された男児3名を発見。直ちに責任者が現場へ急行し声かけを行ったところ保護者と来店し、様子を見に戻ってきているとの回答があった。店内放送をしたところ、直後に保護者が現れ「来店から2時間の間、時々様子を見に来ていた。」と弁明があった。嚴重注意の上、直ちに退店させた。 後日、組合からは、保護者の来店禁止と警察への通報について指導を行った。
埼玉	5月23日(火)	17時25分	晴れ	27℃	1人	・7歳前後の男児 ……1名	母親 (35歳前後)	駐車場巡回の際、野外駐車場にてエンジン稼働中の車内助手席に放置された男児を発見。様子を窺うと、白眼をむいたような状況にあったことから、直ちに店内へ連絡し救急と警察へ通報。未施錠であったことから男児に直接声かけを行ったものの反応は無かった。約10分後、救急車及び警察が到着し、その時点で店内放送及び声かけにて保護者を捜索したところ、間もなく保護者が当該車両へ現れた。事故の危険性を説明し、嚴重注意の上、直ちに退店させた。保護者からは反省の弁があった。(保護された男児は、身体障害者と判明し、健康状態には特に異常は無かった。)
福岡	5月28日(日)	19時17分	曇り	25℃	2名	・12歳の男児 ……1名 ・11歳の男児 ……1名	父親 (不明)	駐車場巡回の際、エンジン稼働中(エアコン不明。)の車内に放置された男児2名を発見。当該車両の傍らに張り付きつつ、直ちに店内へ連絡し店内放送にて保護者を呼び出したところ、約18分後に保護者が当該車両に現れた。事故の危険性を説明し、直ちに退店させた。男児らは最後まで元気な様子であった。
福島	5月29日(月)	16時10分	晴れ	28℃	1人	・3歳前後の男児 ……1名	不明 (50歳代)	駐車場巡回の際、エンジン稼働中の車内に放置された男児を発見。男児に異常は認められなかった。直ちに店内へ連絡し店内放送したところ、約10分後、当該車両に保護者が現れた。車内放置の厳禁と18歳未満の方の営業所入場をお断りしている旨を説明し、直ちに退店させた。
沖縄	6月11日(日)	15時30分	晴れ	31℃	1人	・6歳の男児 ……1名	父親 (26歳)	駐車場巡回の際、立体駐車場5階のエンジン及びエアコン稼働中で窓が半開きの車内助手席に放置された男児を発見。直ちに店内へ連絡し店内放送するとともに防犯カメラ画像にて保護者を捜索したところ、約8分後に保護者が名乗り出てきた。事情聴取の上、事故の危険性を説明し、嚴重注意の上、直ちに退店させた。(同店は本年3月に同様の事案があったため対策の強化徹底を図っていた。)
愛知	6月18日(日)	17時20分	曇り	26℃	1人	・生後6か月の男児 ……1名	父親 (30歳前後) 母親 (30歳前後)	駐車場巡回の際、屋上駐車場において窓が開けられた乗用車内に放置された寝ている男児を発見。車内温度はあまり高くなかった。車内にスマートフォンが置いてあり、母親の顔が確認できたため、直ちに110番通報するとともに店長以下が保護者を捜索した結果、約10分後、遊技中の保護者を見つけたため先に到着していた警察官に対応を依頼した。保護者らは15時頃に来店し、遊技をしながらときどき交互に様子を見に来ていたが、17時10分以降からしばらく放置していた。警察の処分内容等は不明だが、危険性が高いことから両名については「出入り禁止」処分とした。
島根	6月19日(月)	10時00分	晴れ	25.1℃	1人	・不明 ……1名	男性 (不明) 女性 (不明)	立体駐車場2階に停車しているエンジン稼働中の軽乗用車内において、濃いスモークフィルム越しに児童のシルエットを確認。運転席越しに声をかけたところ若い成人男女が居たので「子連れでの駐車場入場禁止」の旨を説明したところ、「車内に子どもはいない。」との回答があった。しかし、シルエットの状況などから車内に子どもがいる蓋然性が高いと判断し、ホール責任者と相談のため事務所に戻り、再度駐車場へ戻ったところ、当該車両は既に退店していた。
釧路	6月20日(火)	17時30分	曇り	12℃	1人	・生後数か月の乳児 ……1名	父親 (不明)	駐車場巡回の際、エンジン停止中の施錠された乗用車内後部座席のチャイルドシートにおいて寝ている乳児を発見。乳児に異常は認められなかった。直ちに店内へ連絡し店内放送及び声かけを行った結果、間もなく保護者を見つかり、事故の危険性を説明し、直ちに退店させた。
山口	6月21日(水)	19時30分	晴れ	26℃	1人	・7歳前後の女児 ……1名	父親 (50歳前後) 母親 (45歳前後)	駐車場巡回の際、駐車場外側の路上に駐車され乗用車内において放置された女児を発見。直前に放置者2名とすれ違っており、この2名が放置したものと認められたことから、直ちに放置者に対し事情聴取したところ、女児の放置を認めた。放置者2名は、以前にも同様の事案を起こしており、その都度、退店措置をとっていたものの反省した様子がないことから、店長が今後の出入り禁止を伝え退店させた。なお、放置者は今後も他店で子どもの放置を繰り返す可能性があることから、組合から市内全店舗に車両(車種、ナンバー)を手配し、巡回の徹底を指示した。
旭川	6月27日(火)	12時30分	曇り	15℃	2人	・4歳前後の男児 ……1名 ・生後数か月の乳児 ……1名	父親 (30歳前後)	駐車場巡回の際、乗用車内に放置された2人の幼児らを見つかり、直ちに店内へ連絡し店内放送にて保護者を呼び出したところ、まもなく父親が当該車両に現れた。事情を聞いたところ母親が遊技中であつたため来店したとのことであつた。

平成29年度 子どもの事故未然防止事案報告

全日本遊技事業協同組合連合会

組合名	発生日時		天候		人数	被害児童等 内訳	放置者	概要
	月日	時間	天気	気温				
福島	7月4日(火)	16時00分	曇り	22℃	1人	・5歳の女兒 …1名	母親 (不明)	駐車場巡回の際、エンジン稼働中で窓が少し開いた乗用車内にて遊んでいる女兒を発見。直ちに役職員が現場の状況を確認後、店内放送にて保護者を呼び出したところ、数分後に現れた。車内放置の禁止と敷地内への子どもの入場禁止を伝え、退店させた。
福島	7月8日(土)	16時00分	晴れ	35℃	1人	・2歳前後の女兒 …1名	母親 (20歳代)	駐車場巡回の際、エンジン稼働中の乗用車内後部座席チャイルドシートに寝かされている女兒を発見。声をかけたところ、泣き出し、異常は認められなかった。直ちに役職員が現場の状況を確認後、店内放送にて保護者を呼び出したところ、数分後に現れた。車内放置の禁止と敷地内への子どもの入場禁止を伝え、退店させた。
福岡	7月9日(日)	16時05分	晴れ	29℃	1人	・5歳の女兒 …1名	父親 (不明)	立体駐車場2階を巡回の際、エンジン稼働中(エアコン不明)の乗用車内後部座席の足元に隠れるようにうずくまっていた女兒を発見。当該車両の傍らに張り付きつつ、直ちに店内へ連絡し店内放送にて保護者を呼び出したところ、約6分後に現れた。事故の危険性を説明し、直ちに退店させた。女兒は最後まで元気な様子であった。
大分	7月16日(日)	17時00分	曇り	29℃	2人	・4歳の女兒 …1名 ・3歳の女兒 …1名	母親 (30歳)	駐車場巡回の際、2階建て駐車場の2階東隅にエンジン及びエアコン稼働中の黒色乗用車内に放置された女兒らを見つけた。声をかけたところ「パチンコをしている。」との回答があったため、直ちに店内に連絡し、店内放送にて保護者を呼び出すとともに、警察へ通報した。また、当該ホールは隣接するホールにも遊びに行く人が多いことから、隣接店舗にも連絡し、店内放送を依頼した。約5分後、警察官が到着。発見から約30分後、保護者が隣接店舗から現れたため、警察官が事情聴取。保護者は警察官から叱責と厳重注意された後、退店した。(放置時間は約1時間30分。)
山口	7月17日(月)	16時40分	晴れ	31℃	1人	・3歳の男児 …1名	父親 (不明)	駐車場巡回の際、エアコン稼働中であるものの効きが弱いためか汗だくの男児を車内にて発見。幼児を見守りつつ直ちに店内へ連絡し警察へ通報するとともに録画画像を確認。併せて警察官到着前到来店客へ声かけを行うものの保護者は発見できなかった。警察官到着後、改めて男児とともに店内にて保護者を捜索するも発見できなかったが、その間に保護者が行き違いで当該車両へ戻っていた。その後の状況確認において、その前の巡回の際には保護者が乗車中であつたことから後部座席の男児に気づくことができていなかった、また、男児が放置されていた時間は約2時間半であつたことが判明した。
大阪	7月26日(水)	17時45分	晴れ	31℃	1人	・10歳の男児 …1名	父親 (30歳)	立体駐車場(480台収容)を巡回中、1階に停車中でエンジン及びエアコン稼働中の乗用車内助手席のシートを倒し寝ている男児を発見。男児に異常は認められなかった。男児からは、保護者は遊技中であり、車内でテレビを見ながら戻ってくるのを待っているとの申し立てがあつた。保護者の人相を聴き、直ちに店内を捜索した結果、遊技中の保護者を発見。厳重注意の上、退店させた。
札幌	7月26日(水)	19時30分	晴れ	23℃	1人	・3歳の女兒 …1名	父親 (35歳) 母親 (30歳)	来店客から「ライトが点いている車がある。」との申告があり、当該車両を確認した結果、後部座席に放置された女兒を発見。女兒に異常は認められなかった。車両ナンバーから保護者の捜索を開始しようとしていたところ、発見から約15分後、父親が当該車両に現れた。父親は「母親を迎えにきたところ、大当たり中であつたため、一緒に遊技をしてしまった。一度、様子を見に戻ってきた。」との弁明があつた。事故の危険性を説明し、直ちに退店させた。
広島	7月27日(木)	18時26分	晴れ	34℃	2人	・8歳の女兒 …1名 ・4歳の女兒 …1名	父親 (29歳)	店舗屋外駐車場に駐車した男性がエアコンを稼働させドアを施錠し窓を閉じた車内にビデオを観ている女兒らを残したまま立ち去るのを見かけた通行人が警察へ通報。現場に臨場した警察官を発見した巡回中の従業員が異変を察知し、警察官から事情を聴き、直ちに店内へ連絡し店内放送の上、名乗り出た父親を連れ現場へ直行(放置時間は約15分。)。父親は警察官に対し「午前中に遊技した台が気になって立ち寄っただけ。」と釈明した。(母親は午前中から単独で同店にて遊技中であつた。)後日、県警から「駐車場には車内放置注意喚起の横断幕も掲出され、巡回も積極的に行われている。今回の対応も迅速かつ協力的であつた。」との高評価を受けた。
静岡	7月28日(金)	15時07分	晴れ	32℃	1人	・11歳の男児 …1名	父親 (30歳)	駐車場巡回の際、立体駐車場1階に停車中でエンジン停止中の乗用車内助手席でお菓子を食べている男児を発見。声をかけたところ、保護者は商業施設へ行っている旨の弁明があつたため、保護者を呼びに行かせたところ、姉(13歳)と一緒に戻ってきた。「保護者は遊技中であり車の鍵を預かっている。」と申し立てたことから、店長は姉と当該車両で待機し、マネージャーが男児とともに店内を捜索した結果、スロット遊技中の保護者を発見した。事故の危険性を説明し、厳重注意の上、退店させた。
青森	7月29日(土)	11時25分	晴れ	25℃	1人	・16歳の女兒 …1名	母親 (40歳)	駐車場巡回の際、エンジン及びエアコン稼働中のワンボックスカー後部座席でマンガを読んでいる女兒を発見。女兒が所持する携帯電話で店内で遊技中の保護者を呼び出してもらった。その後、当該車両に戻ってきた保護者に対し、事故の危険性や誘拐等の事故防止の観点から厳重注意の上、退店を促し、退店まで見届けた。保護者に反省した様子は認められなかった。

平成29年度 子どもの事故未然防止事案報告

全日本遊技事業協同組合連合会

組合名	発生日時		天候		被害児童等		放置者	概要
	月日	時間	天気	気温	人数	内訳		
札幌	7月30日(日)	18時00分	曇り	23℃	1人	・15歳の男児 …1名	母親 (40歳代)	駐車場巡回の際、エンジン停止中で窓が開けられ施錠中の乗用車内後部座席に座っている男児を発見。男児に異常は認められなかった。声をかけたところ、「父親の様子を母親が見に行っている。直ぐに戻ると言っていた。」との申し立てがあった。直ちに店内放送にて保護者を呼び出した結果、間もなく母親が現れた。「トイレを借りていた。」とのことで謝罪の弁があった。嚴重注意の上、退店させた。
札幌	7月31日(月)	12時19分	雨	21℃	1人	・7歳の男児 …1名	祖父 (67歳)	駐車場巡回の際、エンジン稼働中の車内にてゲームをしている男児を発見。男児に異常は認められなかった。直ちに車両ナンバーから保護者を呼び出したところ、間もなく保護者兩名が現れた。祖父を迎えに来て、数分駐車していた旨の弁明があり、罪悪感はない様子であった。事故の危険性を説明し、嚴重注意を行った。
群馬	7月31日(月)	12時30分	晴れ	34℃	1人	・11歳の女児 …1名	祖父の交際者 (68歳)	駐車場巡回の際、エンジン停止中で未施錠の窓が閉じた軽乗用車内後部座席に座っている女児を発見。窓を叩くと反応を示し、異常は認められなかった。隣接する飲食店へ移動し、保護者の名前を聞いたところ常連客であったため、直ちに店内を捜索し、直接声かけを行った。すぐに帰る予定、とのことで、放置時間は約3分程度であったが事故の危険性を説明したところ謝罪の言葉を述べ、二度としないことを約束して直ちに退店していった。
福岡	7月31日(月)	12時35分	晴れ	35℃	1人	・14歳の女児 …1名	祖父 (不明)	駐車場巡回の際、エンジン及びエアコン稼働中で施錠され窓が閉じた乗用車内運転席に座っていた女児を発見。女児は会話が可能な状態であった。直ちに店内へ連絡し店内放送にて保護者を呼び出したところ、約10分後、保護者が当該車両へ現れた。保護者に問い質したところ「用事があった」と回答があった。事故の危険性を厳しく伝え、直ちに退店させた。(遊技の有無は不明)
兵庫	7月31日(月)	16時00分	晴れ	32℃	2人	・7歳の女児 …1名 ・7歳の女児 …1名	祖父 (70歳前後)	駐車場巡回の際、エンジン停止中で全ての窓が半分ずつ開いた未施錠の乗用車内後部座席に放置された女児らが発見。声をかけたところ、元気に回答があったもの、車内は外部よりも気温が高く発汗が見受けられたことから、すぐさま降車させ見守るとともに、店内へ通報。店内放送とともにスタッフが手分けをして声かけを行った結果、約10分後に保護者を発見。保護者は当初、窓を開けていたので問題無いという認識の薄さであったが、嚴重注意の結果、「二度としない」との発言の後、退店した。
静岡	8月5日(土)	14時00分	晴れ	33℃	1人	・9歳の男児 …1名	父親 (42歳)	駐車場巡回の際、エンジン及びエアコン稼働中の乗用車内助手席でテレビを見ている男児を発見。声をかけたところ、保護者は遊技中である旨の回答があったことから、男児とともに店内を捜索した結果、遊技中の保護者を見発見。嚴重注意したところ「エアコンを稼働させていたので大丈夫と思った。二度とこのようなことはしない。」との反省の弁の後、直ちに退店した。(放置時間は約30分。)
福岡	8月6日(日)	14時20分	晴れ	32℃	2人	・2歳の男児 …1名 ・年齢不明の男児 …1名	父親 (28歳) 母親 (25歳)	立体駐車場3階を巡回中、エンジン及びエアコン稼働中で未施錠の窓が閉じた軽乗用車内に父親及び男児2名を発見。男児は寝ている状態であった。声をかけたところ、母親が遊技をしているとの回答があったことから、直ちに店内を捜索し、間もなく母親を発見。遊技を終了させ、事故の危険性を説明し、嚴重注意の上、直ちに退店させた。
神奈川	8月6日(日)	15時55分	晴れ	33℃	1人	・5歳の男児 …1名	母親 (40歳)	駐車場巡回の際、乗用車内後部座席で横になっている男児を発見。窓ガラスをノックしたところ反応。多量の汗をかいていた。男児を降車させていたところ、保護者が現れたことから、嚴重注意をしたものの短時間であれば問題無いとの認識であった。男児の意識ははっきりしていたため、救急車は呼ばず直ちに退店させた。(退店まで従業員が見届けた。)
福岡	8月7日(月)	13時00分	晴れ	33℃	2人	・5歳の男児 …1名 ・年齢不明の男児 …1名	父親 (30歳) 母親 (28歳)	立体駐車場4階を巡回中、エンジン及びエアコン稼働中で窓が閉じたRV車内に母親及び男児2名を発見。お互いが会話をしており元気な様子であった。母親に声をかけたところ、父親が遊技中である旨の回答があったことから、父親の特徴等を聴取の上、直ちに店内放送するとともに防犯カメラ画像にて捜索した結果、間もなく発見できたため、事故の危険性を説明し、嚴重注意の上、直ちに退店させた。
佐賀	8月7日(月)	16時30分	晴れ	34℃	1人	・9歳前後の男児 …1名	祖父 (60歳前後)	駐車場巡回の際、エンジン停止中で窓が閉じた軽乗用車内後部座席にてゲームをしている男児を発見。窓越しに声かけを行うものの警戒してか返事をしないため、店内へ連絡し店内放送を要請しようとしていたところ、保護者が現れた。保護者からは「遊技中の知人に会いに来た。」旨の弁明があったものの反省した様子であった。短時間で命の危険があることを説明し、嚴重注意の上、退店させた。
愛媛	8月7日(月)	21時40分	晴れ	28℃	3人	・12歳前後の男児 …1名 ・12歳前後の男児 …1名 ・12歳前後の男児 …1名	父親 (45歳前後)	店舗隣接のコンビニエンスストアから「当店駐車場に長時間駐車している車両(常習性あり)がある。」との連絡があり、ホール従業員が確認した結果、エンジン及びエアコン稼働中の車両内に放置された男児たちを発見。声をかけ、事情聴取していたところに保護者が現れたため、事情を説明の上、男児らを引き渡した。その際、車内放置防止ポスターを見せながら「児童虐待」について説明を行った。

平成29年度 子どもの事故未然防止事案報告

全日本遊技事業協同組合連合会

組合名	発生日時		天候		被害児童等		放置者	概要
	月日	時間	天気	気温	人数	内訳		
神奈川	8月12日(土)	14時15分	曇り	32℃	1人	・11歳の男児 …1名	父親 (38歳) 母親 (35歳)	店舗立体駐車場巡回の際、エアコン稼働中のワンボックスカー助手席で横たわりながらゲームをしている男児を発見。声をかけたところ、両親は遊技中である旨の回答があったことから、母親に電話をかけたところ、直ちに両親が戻ってきた。事故の危険性を説明し、厳重注意のうえ、直ちに退店させた。(両親は二度と行わない旨を反省していた。)
秋田	8月12日(土)	14時16分	曇り	27℃	1人	・10歳の男児 …1名	父親 (40歳) 母親 (40歳)	店舗北側駐車場を巡回中、エンジン停止中で窓が全開の車内にいる母親と男児を発見。声をかけたところ「父親は遊技中」との回答があったため、事故の危険性を説明し、遊技する場合は子どもを帰宅させてから来店するよう注意し、直ちに父親を呼び出したものの現れないことから、母親は反省の弁を述べた後に退店していった。
鹿児島	8月12日(土)	15時40分	晴れ	34℃	2人	・3歳の男児 …1名 ・2歳の男児 …1名	母親 (不明)	駐車場巡回の際、車内運転席に母親及び後部座席チャイルドシートに2名の幼児を発見。母親に声をかけたところ、「体調がすぐれないため少し休息中。」との回答があった。体調を案じながらも車内放置の警戒中であること、18歳未満の立入禁止について説明し、速やかな退店を促したところ運転は可能であるとのことで、直ちに退店した。(遊技の有無については確認できず。)
神奈川	8月12日(土)	18時50分	曇り	28℃	1人	・3歳の男児 …1名	父親 (30歳)	駐車場巡回の際、黒色ワンボックスカー後部座席のチャイルドシートで寝ている男児を発見。直ちに店内放送にて保護者を呼び出したところ、間もなく当該車両に保護者が現れた。男児に異常は認められなかったことから、厳重注意の上、直ちに退店させた。保護者は5～10分程度の短時間なら問題無いとの認識であったが、反省した様子が伺えた。
岡山	8月12日(土)	19時30分	晴れ	26℃	1名	・15歳の男児 …1名	祖母 (70歳)	駐車場巡回の際、エンジン及びエアコン稼働中で停車中の車内助手席にてパソコンを操作している男児を発見。体調に異常は認められなかった。保護者は遊技中とのことであり、ただちに店内に報告の上、呼び出しを行ったところ間もなく保護者を発見。保護者は当初「エンジンをかけているから。」と反省の色は無かったが、事故の危険性を説明し、納得していただいた上で、二度と車内放置を行わない旨を約束していただいた。その後、同じ店内にいた保護者の娘とともに退店していった。
千葉	8月13日(日)	15時15分	晴れ	32℃	1人	・3歳前後の男児 …1名	母親 (30歳前後)	複合施設共有の駐車場を巡回中、エンジン及びエアコン稼働中のワンボックスカー後部のスモークフィルムが貼られた窓から車内を確認したところ、寝ている男児を発見。男児に異常は認められなかった。直ちに近隣施設に館内放送を依頼した結果、約10分後に保護者及び他の子ども2名が戻ってきた。保護者はスーパーで買い物をしてきたとのことであり、事故の危険性を説明したところ謝罪の弁を述べ、直ちに駐車場から出て行った。
神奈川	8月14日(月)	18時30分	曇り	25℃	1人	・5歳の男児 …1名	父親 (40歳) 母親 (40歳)	駐車場巡回の際、未施錠の車両後部座席で横になっている男児を発見。直ちに店内へ連絡。男児に体調の異常は認められなかった。声をかけたところ、両親はどこにいるのか分からない旨の回答であったが、同時進行で店内の防犯カメラ画像を確認していた結果、店内で遊技中であることが判明。その後、両親から事情聴取したところ、両親は幼児を自宅に置いてきたと思っており、乗車していた認識が無かった様子であったが、ホールの対応には感謝をしていた。
福岡	8月15日(火)	11時10分	曇り	29℃	2人	・5歳前後の男児 …1名 ・年齢不明の男児 …1名	父親 (30歳) 母親 (30歳)	立体駐車場4階を巡回の際、エアコン稼働中で施錠されスモークフィルムが貼られた軽乗用車内後部座席でDVDを見ている母親及び男児2名を発見。声をかけたところ、父親を待っているとのことであり、体調に異常は認められなかった。母親に対し、18歳未満の入場をお断りしている旨を伝えたと理解を示し、間もなく退店していった。(カメラで監視していたが、父親は戻ってくることはなかった。)
鹿児島	8月15日(火)	14時10分	曇り	29℃	2名	・小学校低学年の男児…1名 ・小学校低学年の女児…1名	母親 (不明)	駐車場巡回の際、車内に母親とともにいる2名の幼児を発見。母親に声をかけたところ「旦那を待っている。」との回答があった。18歳未満の立入禁止について説明し、直ちに退店させた。
兵庫	8月17日(木)	15時45分	曇り	31℃	2名	・5歳の女児 …1名 ・3歳の女児 …1名	父親 (30歳代) 母親 (20歳代)	立体駐車場巡回の際、エンジン及びエアコン稼働中で施錠された乗用車内後部座席で女児2名を発見。(異常は認められず。)直ちに車両ナンバーを店内へ連絡し店内放送にて保護者を呼び出したが10分経過後も現れないことから警察へ通報。通報してから約5分後、母親が現れた。母親から「トイレに行っていた。」旨の弁明があったことから事故の危険性等を説明していたところ警察官が到着。警察へ事情を説明し、母親は警察官から事情聴取を受けた後、退店していった。なお、その際、父親は別の車両で来店し、遊技中であったことが判明した。
奈良	8月17日(木)	20時16分	晴れ	29℃	1名	・10歳の女児 …1名	母親 (55歳)	店舗駐車場2階にてエンジン停止中で施錠された軽乗用車内助手席にて放置された女児を発見。直ちに店内放送及び遊技客への声かけを行った結果、間もなく母親が当該車両へ戻ってきた。駐車場においても18歳未満の立入を禁止していること、車内放置の危険性等について厳重注意したところ、母親は「申し訳なく、感謝している。」と申し立て、退店した。

平成29年度 子どもの事故未然防止事案報告

全日本遊技事業協同組合連合会

組合名	発生日時		天候		人数	被害児童等 内訳	放置者	概要
	月日	時間	天気	気温				
静岡	8月18日(金)	15時00分	晴れ	34℃	1名	・7歳の男児 ……1名	母親 (35歳)	商業施設併設の平面駐車場を巡回中、エンジン及びエアコン稼働中の乗用車内後部座席で横になっている男児を発見。窓ガラスを叩いたが反応が無いため、直ちに店内へ連絡し店内放送にて保護者を呼び出した。その後、男児を起こし事情を聞いたところ母親は弟と隣接する飲食店で食事中であることが判明したため、幹部従業員が男児を見守りつつ発見者が当該飲食店へ赴き保護者を発見。母親に対し事故の危険性を説明し、厳重注意の上、男児を引き渡した。
神奈川	8月22日(火)	17時50分	晴れ	30℃	1名	・9歳の男児 ……1名	母親 (42歳)	平面駐車場巡回の際、エンジン停止中で窓が閉じ施錠された車内助手席でゲームをしている男児を発見。声かけしたところ、男児がドアを開錠。特に異常は認められなかった。母親の名前を聞き出し、店内放送で呼び出しを行うとともに防犯カメラ画像で母親を特定した結果、賞品交換を行っていたことから声をかけ厳重注意を行った。母親からは「認識が甘かった。」と謝罪の弁があり、退店した。(母親はホールで遊技、男児はゲームセンターで遊び、その後、男児は一人で車両に戻り、母親を待っていた状況であった。)
神奈川	8月24日(木)	11時30分	晴れ	37℃	1名	・12歳の男児 ……1名	父親 (38歳) 母親 (36歳)	立体駐車場巡回の際、駐車場に侵入してきた車両後部座席座っている男児を視認。当該車両が駐車すると、夫婦らしき2人が降車し、店内ホールに入店した。後部座席をライトで照らしながらのぞき込んだところ、車内に隠れるようにいた男児を発見。男児から事情聴取をしている最中に母親が戻り、注意したところ「トイレを借りただけ。」との弁明があったことから、父親に連絡し戻ってくるよう注意した。その後、父親は戻ってきたものの、こちらの注意を無視し退店。退店まで従業員が確認した。
広島	8月24日(木)	14時30分	晴れ	35℃	1名	・3歳の男児 ……1名	母親 (30歳代)	午後1時頃、隣接するスーパーマーケットの屋外駐車場においてドアを施錠し窓を閉じエアコンを稼働させた軽自動車内チャイルドシートに男児を放置したままホールに向かう女性を見かけた同マーケット従業員が警察へ通報。警察官到着後、男児に対し窓を開けるよう伝えても男児は泣くばかりで保護できなかった。そのような中、午後2時30分頃、警察官からホールに対し「スーパーマーケットに駐車中の〇〇(車両ナンバー)の持ち主が遊技中である可能性があるためアナウンスして欲しい。」との依頼があり、直ちに店内放送を行った。しかし名乗り出る者がいなかったため、車両の持ち主の情報等を手がかりに店内の全女性客約80名に声かけを行ったところ、遊技客の一人から「それらしい人がいる。」との情報提供があり、それに基づき、防犯カメラ画像を用いて放置者を特定。その事実を警察官に報告していたところ、他の従業員から「放置者が慌てて賞品交換を行っている。問い質したものの否定し、退店しようとしている。」との連絡が入ったため併せて警察官へ報告。その後、放置者は待ち構えていた警察官に事情聴取をされ、当初は放置者であることを否定していたが厳しく問い詰められた結果、ようやく事実を認め、その後、警察署へ同行されて行った。同店では、放置者について今後出入り禁止とし、放置者の特徴や車両ナンバー等について近隣店舗と情報共有することとした。
長崎	8月25日(金)	18時30分	晴れ	31℃	1名	・6歳の男児 ……1名	母親 (不明)	駐車場巡回の際、エアコン稼働中で施錠された乗用車内運転席で読書をしている男児を発見。健康状態に異常は認められなかった。声をかけたところ「母親と一緒に来店し、母親は店内にいる。」旨の申し立てを行った。名前などを聞き出し、直ちに店内へ連絡し店内放送したところ、間もなく母親が現れた。母親は午後からパチスロをしており、途中、男児を学童保育まで迎えに行き、再来店していた。事故の危険性等を説明のうえ、直ちに退店させた。
秋田	8月26日(土)	14時20分	曇り	28℃	1名	・生後数か月の乳児 ……1名	父親 (40歳) 母親 (38歳)	駐車場巡回の際、エアコン稼働中で窓が全開の車内に母親とチャイルドシートに寝かされた乳児を発見。母親は外国人であったが日本語が通じたため声をかけたところ「旦那は遊技中である。」とのことであった。母親に対し、事故の危険性を説明し、子どもを帰宅させてから来店するよう厳重注意した後、店内放送にて父親を呼び出し、同様に注意した。夫婦は理解を示し、反省していた。その後、帰宅することであったので駐車場から退店するまで見届けた。
佐賀	8月26日(土)	17時55分	曇り	28℃	1名	・3歳前後の女児 ……1名	男性 (不明) 女性 (40歳代)	遊技客から駐車場に子どもが乗っている軽自動車があるとの通報があり、確認に向かったところ、連れと思われる男性が当該車両に乗り込み、退店していった。車両の確認と退店が同じタイミングであったため、声かけなどはできず、詳細は不明。
佐賀	8月26日(土)	18時00分	曇り	28℃	1名	・3歳前後の男児 ……1名	父親 (30歳前後) 母親 (30歳前後)	駐車場巡回の際、エンジン及びエアコン稼働中で窓を閉め切った軽乗用車内に母親と男児を発見。母親に声をかけたところ、遊技を終えた旦那を迎えに来たとのことであった。駐車場内も子連れでの入場をお断りしていること及び車内放置事故を防止するため巡回を強化している旨を説明したところ、納得していただき、退店していった。

平成29年度 子どもの事故未然防止事案報告

全日本遊技事業協同組合連合会

組合名	発生日時		天候		被害児童等		放置者	概要
	月日	時間	天気	気温	人数	内訳		
静岡	8月27日(日)	12時30分	晴れ	29℃	1名	・10歳の女兒 ……1名	父親 (45歳)	駐車場巡回の際、エンジン稼働中の軽ワゴン車内助手席でゲームをしている女兒を発見。声をかけたところ「父親は祖父母を捜しに店内へ行った。」とのことであったため、店内放送を行うとともに責任者を車両傍らに残し父親を捜索した。その後、父親は当該車両に戻ってきたものの「店員が車両を取り囲み何をしているのか。」等の言動があったため、車内放置の危険性を説明した結果、謝罪の言葉を申し立て、退店していった。
佐賀	8月27日(日)	17時40分	晴れ	31℃	3名	・13歳前後の男児 ……1名 ・10歳前後の男児 ……1名 ・5歳前後の女兒 ……1名	女性 (40歳前後)	駐車場巡回の際、女性と児童3名が乗車している軽自動車(エンジン及びエアコン稼働中、窓締め切り。)を発見。駐車場内も子連れでは入場できない旨を説明したところ、納得の上、退店した。
佐賀	8月30日(水)	12時00分	晴れ	28℃	2名	・3歳前後の女兒 ……1名 ・2歳前後の男児 ……1名	父親 (30歳前後)	駐車場巡回の際、エンジン及びエアコン稼働中で窓を閉め切った軽乗用車内にいる親子連れを発見。父親に声をかけたところ、遊技中の妻を待っているとの申し立てがあったことから、子連れでの入場禁止と巡回強化中であることを伝えたと納得した様子で退店していった。
滋賀	9月3日(日)	21時00分	晴れ	25℃	1名	・7歳の男児 ……1名	父親 (30歳)	警備員が駐車場巡回の際、エンジン停止中で窓が少し開いている未施錠の軽乗用車内助手席にて泣いている男児を発見。直ちに店内へ連絡し男児を保護。車両ナンバーを基に店内放送を行うも保護者が現れないため、警察への通報を検討しはじめたところ、遊技を終えた父親が当該車両に現れた。父親は「隣接する温泉施設へ行く前の少しの間なら大丈夫だろうと思い、30分ほど遊技をしていた。」と申し立てたが、男児の様子と事故の危険性の説明を聞き猛省した様子で二度と繰り返さない旨の弁明があった。
滋賀	9月8日(金)	17時40分	曇り	26℃	1名	・3歳の女兒 ……1名	父親 (35歳) 母親 (25歳)	来店者から「車両内に子どもが一人だけいるようだ。」との通報があったことから当該車両へ急行したところ、エンジン停止中でドアが施錠され窓が閉められた乗用車内後部座席のチャイルドシートに寝かされる女兒を発見。窓ガラスを叩いても反応を示さなかったため警察への通報と窓ガラスの破碎の準備を行いつつ店内放送の準備を女性従業員へ指示したところ、その従業員が当該車両の運転者が店内で遊技中の男性であることを記憶していたため、直ちに声かけを行い事情説明と合わせて当該車両へ戻った結果、女兒の安全が確認された。これと同時に、警察及び消防関係者が到着した。その後、女兒の母親も遊技中であったことが判明。警察官による嚴重説諭に対し、保護者らは反省した様子であった。(放置時間は約10分。)
愛知	9月28日(木)	19時45分	曇り	21℃	1名	・3歳の女兒 ……1名	父親 (25歳)	駐車場巡回の際、停車中の乗用車内チャイルドシートに泣きながら座っている女兒を発見。直ちに店内へ連絡し店内放送にて保護者を呼び出したところ、数分後に母親が現れた。事情を聴いたところ、30分ほど前に夫と共に来店したものの、遊技はしていないとの弁明であった。遊技の有無は不明ながら事故の危険性を説明し嚴重注意の上、退店させた。
秋田	9月30日(土)	15時30分	曇り	18℃	1名	・1歳前後の男児 ……1名	父親 (30歳)	駐車場巡回の際、エンジン及びエアコンが稼働した未施錠で窓が少し開いていた乗用車内に父親とチャイルドシートに寝かされた男児を発見。父親に声をかけたところ、隣接する家電量販店で買い物中である買い物中である妻を待っているとの回答があった。当該ホールへの来店客ではなかったが事故の危険性と18歳未満の立入禁止を伝え、その後、間もなく戻ってきた妻とともに退店するのを見届けた。
神奈川	10月15日(日)	12時10分	雨	16℃	1名	・9歳の男児 ……1名	父親 (30歳前後)	駐車場巡回の際、エンジン及びエアコンが稼働中で施錠され窓が閉じられた車内後部座席でゲームをしている男児を発見。声をかけたところ「父親がホールで遊技している間にゲームセンターで遊んでいたが飽きてしまい車に戻ってきた。」との返事があった。直ちに店内へ連絡し店内放送にて保護者を呼び出したところ、遊技中であった父親が戻ってきた。事故の危険性を説明し嚴重注意をしたところ、父親は反省し納得された様子であった。
長崎	10月17日(火)	17時50分	雨	19℃	1名	・生後数か月の乳児 ……1名	母親 (30歳代)	来店客から「2階駐車場で子どもの泣き声があった。」との通報に基づき捜索した結果、エンジン停止中で施錠され窓(スモークフィルム有り)が閉じられた軽乗用車の後部座席と背もたれの間に隠すように置かれた籠の中で泣いている乳児を発見。直ちに車両ナンバーに基づき店内放送するとともに数か月前まで身重の状態来店していた女性が久しぶりに来店しスロット遊技をしていることから声かけを行ったところ、車内放置の事実を認めた。しかし謝罪の言葉はなく、反省の態度は皆無であったことから、嚴重注意の上、今後來店を禁止する旨を告げ、退店させた。母親は3時間ほど遊技をしていたが、スモークフィルムと籠の置き場所からその間(1時間に1回)の巡回時には発見に至らなかった。(本件については所轄の警察へ通報しており、今後、同署から児童相談所へ児童虐待事案(ネグレクト)として通告予定。)

平成29年度 子どもの事故未然防止事案報告

全日本遊技事業協同組合連合会

組合名	発生日時		天候		被害児童等		放置者	概要
	月日	時間	天気	気温	人数	内訳		
滋賀	10月27日(金)	20時25分	晴れ	15℃	1名	・生後5か月の乳児 ……1名	母親 (23歳)	警備員が駐車場巡回の際、エンジン停止中で窓が閉じられ施錠された軽ワゴン車後部座席チャイルドシートに寝かされている乳児を発見。乳児の安否は不明であり、直ちに店内へ連絡し車両ナンバーなどにより店内放送を行ったものの保護者が現れないことから警察へ通報。警察官が臨場する前に保護者が現れたことから注意喚起を行ったものの「トイレに寄っただけである。」と抗弁するのみであった。しかし、警察官が臨場後、警察官による事情聴取や防犯カメラ画像を確認した結果、約30分前から遊技をしていたことが判明したため、保護者は先の抗弁が嘘であることを認めるとともに警察官からの強い叱責により深く反省した様子であった。その後、警察においては、乳児の生命に対する極めて危険度が高い事案であったとして保護者の育児放棄として児童相談所への通告がなされた。
福岡	11月14日(火)	17時00分	晴れ	15℃	1名	・1歳前後の男児 ……1名	父親 (30歳)	帰宅しようとした従業員が駐車場に赴いた際、エンジン稼働中(エアコン稼働、施錠あり、スモークフィルムあり。)の乗用車内後部座席チャイルドシートに放置された男児を発見。直ちに店内放送にて保護者を呼び出したところ父親が現れ「トイレに行っていた。」と弁明の上、直ちに当該車両へ戻り退店した。その後、防犯カメラ画像を確認したところ、父親は10分ほど前に来店の後、母親らしき女性と会話の後、遊技をしていたことが判明。その後、店内を巡回していたところ女性は退店していたが父親が再来店していたため嚴重注意を行った。父親からは謝罪の弁があったものの反省した様子を感じられなかった。
青森	11月20日(月)	16時00分	曇り	3℃	1名	・6歳の男児 ……1名	祖母 (75歳) 母親 (40歳)	駐車場巡回の際、エンジン停止中で窓(スモークフィルムあり)が閉じられ施錠された軽乗用車内に人の気配がしたことから懐中電灯で確認したところ、運転席側後部座席に携帯ゲーム機で遊んでいた男児を発見。男児に特段の異常は認められなかった。声をかけ、保護者らが店内にいる旨を聞き出し、直ちに店内へ連絡し店内放送をしたところ間もなく保護者らが現れた。保護者らは遊技開始前であり、発見が早かったこと及び子連れでの来店は二度と行わない旨を申し立て深く反省した様子であったことから、今回は嚴重注意扱いとし、警察への通報は行わず、直ちに退店させた。
沖縄	12月12日(火)	22時30分	晴れ	16℃	1名	・6歳の女児 ……1名	父親 (25歳) 母親 (25歳)	来店した遊技客から「車の中で女児が泣いている。」との通報があったことから、現場へ急行したところエンジン停止中で窓が閉じられ未施錠の乗用車内にて泣いている女児を発見。声をかけたところ「母親と来店した。」旨の回答があったものの要領を得なかったため店内放送にて保護者を呼び出したところ間もなく母親が現れた。母親は謝罪しながらその場を立ち去ろうとしたため、嚴重注意を行い、その後、母親は改めて素直に謝罪をしながら退店した。後に防犯カメラ画像を確認した結果、父親らしき人物も一緒に来店していたことが判明したが、その時点で既に退店していた。
熊本	12月22日(金)	11時30分	晴れ	10℃	1名	・10歳前後の男児 ……1名	母親 (30歳)	駐車場巡回の際、エンジン稼働中(エアコン稼働、施錠無し、窓閉鎖、スモークフィルム無し。)の乗用車助手席において遊んでいる男児を発見。男児に異常は認められなかった。声をかけたところ保護者は遊技中である旨の回答があったことから直ちに店内放送にて呼び出したところ間もなく母親が現れた。事故の危険性を説明し、二度とこのようなことを行わないよう嚴重注意の上、直ちに退店させた。(駐車場から退出するまで確認した。)
静岡	1月6日(土)	15時56分	曇り	5℃	1名	・3歳の男児 ……1名	祖父 (50歳)	駐車場巡回の際、エンジン停止中で窓(後部スモークガラス)が閉じられ施錠された軽乗用車内で動き回っている男児を発見。男児に怪我や異常は認められなかった。発見者はそのまま監視を行いつつ直ちに店内へ連絡し別の従業員が防犯カメラ画像を確認したところスロット台で遊技をしている保護者を見。事故等の危険性等を嚴重説諭すると黙って帰宅した。
沖縄	1月16日(火)	20時15分	晴れ	18℃	1名	・1～2歳の女児 ……1名	父親 (27歳前後) 母親 (26歳前後)	駐車場巡回の際、エンジン停止中で窓が閉じられた未施錠の乗用車(スモークフィルム有り。)内に放置された女児を発見。特に異常は認められなかった。直ちに店内へ連絡し保護者を呼び出したところ、直後に男女2名が現れた。保護者だと名乗ったものの、こちらの質問には一切応じず現場から逃げるように立ち去った。後に防犯カメラ画像にて確認した結果、父親が19時頃に来店し遊技を始め、その1時間後に母親が合流。15分後、店内放送があり、両名とも慌てた様子で離席していた。悪質事案であり、常習化する可能性もあるため車両ナンバーについて近隣店舗と情報共有を図った。
埼玉	1月21日(日)	15時00分	曇り	4℃	2名	・7歳の女児 ……1名 ・5歳の女児 ……1名	叔父 (40歳)	駐車場巡回の際、エンジン稼働中で窓が開いた乗用車内後部座席に2名の女児を発見。女児らに異常は認められなかった。声をかけたところ「叔父と来店した。」旨の回答があったことから直ちに店内へ連絡し車両ナンバー及び氏名から叔父を呼び出したところ、当該車両に放置者が現れた。念のため従業員が女児らの母親に電話をし、叔父の身元を確認の上、女児らを引き渡した。叔父に対しては、子どもの事故未然防止活動の趣旨及び車内放置の危険性について嚴重説諭した上で退店させた。叔父は反省した様子であり、子連れでの来店は二度と行わない旨の弁明があった。

平成29年度 子どもの事故未然防止事案報告

全日本遊技事業協同組合連合会

組合名	発生日時		天候		人数	被害児童等 内訳	放置者	概要
	月日	時間	天気	気温				
佐賀	2月2日(金)	14時00分	曇り 時々 雨	5℃	1名	・5か月前後の乳児 …1名	父親 (30歳代)	駐車場巡回の際、エンジン停止中で窓(スモークフィルム有り。)が閉じられ施錠された軽乗用車内後部座席チャイルドシートに寝かされた乳児を発見。同時刻、パトカーが通りかかったため事情を説明するとともに店内へ連絡し店内放送にて保護者を呼び出したところ、約15分後に男性が当該車両へ現れた。警察官が対応、事情聴取したところ、男性は父親であり、「バチスロをしていた。」旨の弁明があった。警察官及びホール従業員から嚴重注意をした上で、帰宅させた。父親は警察官が臨場するなど大事になった、という感じであり、反省した様子であった。
北見	3月9日(土)	14時00分	曇り	-7℃	1名	・11歳の男児 …1名	母親 (45歳)	駐車場巡回の際、エンジン停止中で窓(スモークフィルム無し。)が閉じられ施錠された乗用車内後部座席にて本を読んでいる男児を発見。自らドアを開けるなど元気な様子であった。母親は店内で遊技中とのことであったため飲食スペースにて保護し、直ちに店内放送にて保護者を呼び出した。複数回呼び出しを行ったものの母親は現れなかったため男児と共に母親を捜した結果、間もなく遊技中の母親を発見。母親からは「買い物に行く途中、少しくらいなら立ち寄った。申し訳ない。」と弁明があった。車内放置を二度と行わないよう嚴重注意を行った。
香川	3月19日(月)	12時10分	雨	12℃	1名	・0歳の男児 …1名	母親 (30歳代)	駐車場巡回の際、エンジン停止中で施錠された車内(スモークフィルム有り。)のチャイルドシートに寝かされた男児を発見。直ちに店内へ連絡し車両ナンバーを基に店内放送するとともに来店客に対して声かけを行ったところ、間もなく遊技中の母親を発見。その後、母親とともに当該車両へ移動し、男児の安全を確認した。母親に問い質したところ「育児のストレスと生活費を得るため遊技をしていた。」との弁明があった。事故の危険性を説明し、嚴重注意の上、直ちに退店いただいた。
香川	3月28日(月)	10時21分	晴れ	15℃	1名	・0歳の男児 …1名	母親 (20歳代)	駐車場巡回の際、エンジン停止中で施錠された車内(スモークフィルム有り。)にて泣いている男児を発見。直ちに店内へ連絡し車両ナンバーを店内放送するとともに来店客に対し声かけを行った結果、間もなく母親を発見。男児の安全を確認した上で母親に事情を聞いたところ、友人に荷物を届けに来ただけで短時間であった旨の弁明があったものの、反省や謝罪等は無く、そのまま退店した。
報告数 82 件 (30 都府県方面組合)						計 104 名		